

※記載例を参照の上、ご記入ください。

(様式第3号)

企業・団体名（株式会社やま）

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件2）【R5.11.30変更】

項目番号	カテゴリ	チェック項目	取組レベル	【非該当】の場合 選択入力	【予定】の場合 選択入力	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載) （【非該当】を選択した場合こちらには理由記載）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本 (必須)			性別・年齢・国籍等による差別を行わないことを明確にし、全従業員に周知している。 採用時や日常業務においても公平な対応を徹底し、相談があれば速やかに対応できる体制を整えている。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本 (必須)			セクハラ・パワハラ等のハラスメント行為を禁止し、従業員間のコミュニケーションにおいて相手の尊重を徹底している。問題が発生した場合は、店長が相談窓口となり迅速に対応している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本 (必須)			シフト管理を適切に行い、過度な長時間労働が発生しないよう調整している。 繁忙期も休憩時間を確保し、従業員の健康に配慮した勤務体制を整えている。								8.5 8.8									
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本 (必須)			外国人スタッフの採用時には、労働条件や業務内容を分かりやすく説明し、不利益や差別が生じないよう配慮している。現在外国人従業員は在籍していないが、受け入れ時には適切な対応を行う方針である。				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本 (必須)			厨房・客席の清掃、設備点検を定期的に実施し、安全で衛生的な職場環境を維持している。 空調設備更新により、室内環境の改善と熱中症リスクの低減にも取り組んでいる。			3					8									
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本 (必須)			従業員が相談しやすい環境づくりを心がけ、体調や精神面の不調が見られる場合は勤務調整や休養の確保など柔軟に対応している。			3														
7		【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本 (必須)			性別・年齢に関わらず、希望や能力に応じて業務を担当できるように配慮している。 家庭や学業との両立にも柔軟に対応し、多様な人材が働きやすい環境づくりを進めている。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
8		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本 (必須)			新人研修や衛生管理の指導を行い、調理・接客スキルの向上を支援している。 必要に応じて外部講習や資格取得も推奨し、従業員の成長をサポートしている。				4	5.5			8	9								
9		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本 (必須)			雇用形態に関わらず、業務内容や責任に応じて公平に評価し、適切な待遇となるよう配慮している。 給与・手当の基準も明確にし、不公平が生じないよう管理している。					5.5			8.5		10.2 10.3							
10		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ (任意)						3					8									
11	環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本 (必須)			飲食店として発生する生ゴミ・廃油・一般廃棄物を分別し、適切に処理している。 空調設備更新に伴う廃棄物についても、法令に基づき適正に処理を依頼している。											11.6	12		14.1			
12		【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本 (必須)			店舗で使用している電力使用量を毎月把握し、空調今回の高効率空調設備への更新により、使用電力量の変化を継続的に確認し、省エネ効果の見える化に取り組んでいる。							7.3					13					
13		【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本 (必須)			老朽化した空調設備を高効率機種へ変更し、店舗全体のエネルギー使用量とCO ₂ 排出量の削減に取り組んでいる。更新後も適切温度管理やこまめな運転調整を行い、省エネ運用の改善を継続する。							7.2 7.3				12.4	13.3					
14		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本 (必須)			厨房で使用する洗剤・薬剤の種類と使用量を把握し、必要最小限の使用に努めている。 空調設備の更新に伴う冷媒についても、漏えい防止と適正管理を実施している。			3.9			6.3					11.6	12.4					

項目 番号	カ テ ゴ リ	チェック項目	取組 レベル	【非該当】 の場合 選択入力	【予定】の 場合 選択入力	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合こちらには理由記載)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																							
15	環 境	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本 (必須)			店舗周辺の環境に配慮し、排水や廃棄物が生態系に悪影響を与えないよう適切に管理している。						6.6									15		
16		【3 Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本 (必須)			食品トレイ・段ボール・ペットボトル等のリサイクルを実施し、廃棄物削減に取り組んでいる。 空調設備更新に伴う梱包材についても、可能な限りリサイクルを行っている。											13		14.1				
17		【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ (任意)									6.4 6.6											
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ (任意)						3.9			6	7					12	13.3	14	15		
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ (任意)															12.6					
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ (任意)										7.2						13				
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ (任意)															12.2	13	14	15		
22	公 正 な 事 業 慣 行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本 (必須)			取引先との関係において、金品の授受や不正な便宜供与を行わない方針を社内でも共有している。 仕入れや発注においても公正な判断を行い、不正が生じないよう適切に管理している。																16 16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本 (必須)			他店や同業者に対して不正競争行為を行わず、法令を遵守した適正な価格設定と 誠実なサービス提供を行っている。地域の飲食店として、公正な競争環境の維持に努めている。																16	
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本 (必須)			メニュー名・レシピ・デザイン等の知的財産を適切に管理し、他社の著作物や商標を 無断で使わないよう注意している。従業員にも著作権・商標権の基本的なルールを周知している。							8.2 8.3	9									
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本 (必須)			予約情報・顧客情報・従業員情報などの個人情報を適切に管理し、外部への漏えい防止に努めている。 紙媒体・電子データともに管理方法を明確にし、不要な情報は適切に廃棄している。																16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ (任意)																				16
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ (任意)								5		8		10		12	13	14	15	16	17	
28		【パートナーシップ構築宣言】(R5.9.5～追加) ・中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している ■パートナーシップ構築宣言サイト： https://www.biz-partnership.jp/	基本 (必須)		【予定】	仕入先や取引業者との公正で対等な関係を大切に し、価格交渉や発注において 不当な要求を行わないことを徹底している。今後は、中小企業庁が推進する 「パートナーシップ構築宣言」への参加を検討し、取引先との協力関係をより			3				8	9	10								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組		具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前の【予定】を選択入力してください。）
- ・【非該当】欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合に選択入力し、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。
（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県民会議表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、信州豊かな環境づくり県民会議表彰、長野県技能評価認定制度、NAGANOものづくりエクセレンス認定、信州福祉事業所認証・評価制度、信州リサイクル製品認定制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県原産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成推進功労者表彰、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）

- この「要件2」は、ISO26000（※1）、RBA（Responsible Business Alliance）（※2）行動規範等を参考に、非財務情報（SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項）について整理し作成
- 「SDGsとの関連性」については、各項目について、169のターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する17ゴールが当てはまる場合は、赤字で番号を記載
- 企業が県へ申請する際には、チェック欄へのチェックとあわせ、「具体的な取組」へ取組内容を記載
 - ※1…組織の社会的責任に関する国際規格
 - ※2…労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定